

勝浦市議会だより

みんなのギカイ

2022年 第182号 令和4年6月定例会等の内容をわかりやすくお知らせします

対談!
特集記事 政策統括監・副政策統括監と市議会



特集記事 (対談)	2・3 P	一般質問	9～13 P
5月臨時会人事等	4 P	きみの未来、あなたの未来	14 P
審議結果 (トピックス)	5～7 P	議会のうごき 編集後記	
委員会活動等	7～8 P		

令和4年8月
広報広聴
常任委員会
0470-73-6662

特集記事

政策統括監 副政策統括監 と 市議会

特集記事第29回は、今年度から国と県から派遣された政策統括監と副政策統括監との対談です。

勝浦市の地方創生について語っていただきました。



話を聞く、人の想いに向き合った地方創生

【自己紹介をお願いします】

●加藤統括監（以下…加藤） 出身は四国の香川県丸亀市で、3児の父です。国家公務員の採用は会計検査院で、東日本大震災に係る除染（環境省）、年金（厚生労働省）、エネルギー（経済産業省）などに関する検査を担当していました。それから国土交通省の土地・建設産業局（現不動産・建設経済局）で、建設、不動産、土地に関する法令の取りまとめなどを担当していました。

●青山副統括監（以下…青山） 前職場

では長生地域振興事務所というところで、主に地域をめぐるバスツアーの企画や、小学生のサーフィン教室の企画などのオリエンピックに関連した業務に携わりました。これまでも県の業務で、市町村の方と一緒に仕事をする機会もありましたので、そうした経験を生かしていきたいと思っています。

【お仕事の内容を教えてください】

●加藤…規則上は、地方創生に関することと、政策の企画立案に関することの大きく2点を指揮監督することが職務なのですが、私たちは市外から来ていますので、まずは地域を知ることから始めたいと思います。その上で、勝浦市内にある足下の課題を適確に吸い上げて、対応していきたいと考えています。

【勝浦市のイメージ、魅力は?】

●加藤：勝浦市に来た時に最初に思ったのは、「こんな透明度の高い海が関東にあるのか!」というのが第一印象です。あとは山もあって、海もあって、魅力的な資源がいっぱいあるので、それを市外の人々にもっと知ってもらいたいと率直に思っています。

●青山：子どもの頃に毎年のように海水浴で勝浦に来ていましたので、海や民宿のイメージが強いです。赴任してからは、高台や坂の上からも海が見えることや、夕日が見える海にも魅力を感じています。

【勝浦市の課題は?】

●加藤：移住という点でいえば、ファミリー層を対象にした住宅の情報が少ないと感じます。ほかにも、道路や鉄道といった交通インフラなどの物理的な制約がある中で、いかに勝浦に目を向けてもらえるか探りたいです。また今住んでいる方の幸せがどこにあるのか、何を求めているのかということにも着目して

少し時間をかけて掘り下げていきたいと考えています。

●青山：高校が遠いことや、親子連れが遊べる大きな公園が無いことなどの子育て環境面や、耕作放棄地問題、若い意欲的な農家の方がどうすれば増えるか、都市計画道路なども含め、まちの全体像を考えていけたらと思っています。

【物理的な勝浦の道路とJRRの問題に関して、どのようなお考えを持っているかお聞かせください。】

●加藤：JRRで言えば、廃線したりする地域もある中で、外房線には特急列車が走っていますのでそこを最大限に生かしたいです。また、道路の話で言えば、鶴舞インターからは遠いのですが、その道中に何かあれば、その時間は楽しい時間になるわけで、297号沿いに何か仕掛けができればかかっているところなんです。

●青山：勝浦は電車で海水浴に来ることができるとか、貴重な地域なので、その辺も含めてJRRのお客さんを増やすことができればいいと思います。

【チャレンジしたいことや市民の皆様へ】

●加藤：これから地元の皆さん、市役所職員、議員の皆さん、いろいろな方の話を聞いて、勝浦を知るといふ気持ちで大事にしたいと思っています。また仕事だけではなく、釣りや、サーフィンなど、いろいろなことにチャレンジをして、地元の魅力、勝浦の魅力を知っていききたいと思っています。

●青山：いろいろな方とのコミュニケーションを大切に、課題などを含めて理解をすることから始めることが大切かと思っています。海が遠くから見えるなど、ほかの市町村にない魅力が確実にありますので、そのようなところを生かせるように、自分でできることを一歩ずつ地道にやっていたらと思いますので、よろしく願います。



あおやま だいすけ
青山 大輔
副政策統括監



かとう まさのり
加藤 正倫
政策統括監



土屋市長の逝去について

7月12日、土屋元市長がお亡くなりになりました。
長年にわたり、市民や地域のためにご尽力されてきたそのご功績
に対し、謹んで敬意と感謝を表します。

土屋元市長は、平成15年の初当選以来4期16年間議員を務め
られ、副議長、教育民生常任委員長、総務文教常任委員長などを歴
任されました。

勝浦市議会より功績を讃え、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

令和4年5月臨時会審議結果

○令和4年5月臨時会が5月19日に開かれ、議長に末吉定夫氏、副議長に戸坂健一氏が選出されました。また、議会選出の監査委員に松崎栄二氏を選任することに同意しました。議長の選出により、議会運営委員に欠員が生じたため、新たに松崎栄二氏が選任されました。

○全議案が全員賛成で可決・承認・同意されました。

議案番号	件名	結果
議案第32号	専決処分の承認を求めることについて（勝浦市税条例の一部を改正する条例の制定について）	承認
議案第33号	専決処分の承認を求めることについて（令和3年度勝浦市一般会計補正予算について）	承認
議案第34号	一般職の職員の給与等に関する条例及び勝浦市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第35号	特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第36号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第37号	令和4年度勝浦市一般会計補正予算	可決
議案第38号	令和4年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算	可決
議案第39号	令和4年度勝浦市後期高齢者医療特別会計補正予算	可決
議案第40号	令和4年度勝浦市介護保険特別会計補正予算	可決
議案第41号	令和4年度勝浦市水道事業会計補正予算	可決
議案第42号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	同意

令和4年6月定例会審議結果

勝浦市議会ではこんなことが決まりました！

○6月定例会 会期 6月6日から6月16日まで11日間

出席議員の全員が賛成した議案等

議案番号	件名	付託委員会	結果
議案第43号	令和4年度勝浦市一般会計補正予算		可決
議案第44号	勝浦市税条例等の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可決
議案第45号	勝浦市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決
議案第46号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可決
議案第47号	令和4年度勝浦市一般会計補正予算	総務文教	可決
議案第48号	令和4年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算	産業厚生	可決
議案第49号	令和4年度勝浦市介護保険特別会計補正予算	産業厚生	可決
請願第1号	「国における2023年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願	総務文教	採択
請願第2号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願	総務文教	採択
請願第3号	崩落崖地整備に関する請願	総務文教	採択
発議案第3号	国における2023年度教育予算拡充に関する意見書について		可決
発議案第4号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について		可決

議会報では、市民生活と深く関わる議案をいくつか取り上げて重点的にお伝えしています。全議案については、勝浦市ホームページをご覧ください。

議案の賛否(賛否が分かれた議案のみ掲載)

議案番号	件名	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
			鈴木 克己	狩野 光一	渡辺 ヒロ子	照川 由美子	戸坂 健一	磯野 典正	久我 恵子	寺尾 重雄	佐藤 啓史	岩瀬 洋男	松崎 栄二	丸 昭	黒川 民雄	岩瀬 義信	末吉 定夫	
請願第4号	アスベスト建材製造企業の基金拠出等「特定石綿被害建設業務労働者等に対する給付金等の支給に関する法律」の改正を求める国への意見書を求める請願	継続審査	×	○	×	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○

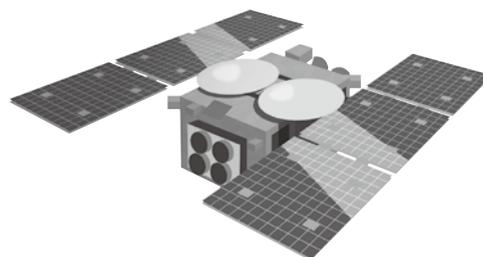
「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席、「退」は退席(棄権)、「除」は除斥、「-」は議長を表します。※議長は、地方自治法の規定により採決に加わりません。

●トピックス その1

小惑星探査機『はやぶさ2』が、やってきます。

宇宙航空研究開発機構（JAXA）の協力の下、小惑星探査機「はやぶさ2」の帰還カプセルや小惑星リュウグウで採取したサンプル（実物）の展示公開に要する費用を承認しました。

展示公開は、芸術文化交流センター「キュステ」にて令和4年10月8日～12日の間行われる予定です。3億kmの彼方から持ち帰った大変貴重な資料が、千葉県内では唯一勝浦市でのみ公開されることとなります。



●トピックス その2

かつうら海中公園滞在型観光施設の通称が eden (エデン) に決定しました。

定例会初日の行政報告において、市長より報告されました。

なお、令和4年7月28日に落成記念式典が行われ、7月30日にオープンしました。



●トピックス その3

歌舞伎俳優 八代目 市川門之助氏が「勝浦ふるさと大使」として委嘱されました。

定例会初日の行政報告において、勝浦が持つ魅力の発信と芸術文化の振興のための活動にご期待し、市川氏を勝浦ふるさと大使として、委嘱することが市長より報告されました。

※写真は6月7日に撮影されたものです。



各常任委員会等の活動報告

総務文教常任委員会

- ・議案第44号 勝浦市税条例等の一部を改正する条例の制定について
 - ・議案第46号 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
 - ・議案第47号 令和4年度勝浦市一般会計補正予算
- 以上3件の議案については、全員賛成で原案のとおり可決すべきものと決定しました。続いて、
- ・請願第1号 「国における2023年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願
 - ・請願第2号 「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願
 - ・請願第3号 崩落崖地整備に関する請願
- 以上3件の請願の内、1号、2号については紹介議員、3号については請願者から請願理由の説明を受け審議の結果、全員賛成で請願採択との結果となりました。

産業厚生常任委員会

- ・議案第45号 勝浦市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について
 - ・議案第48号 令和4年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算
 - ・議案第49号 令和4年度勝浦市介護保険特別会計補正予算
 - ・請願第4号 アスベスト建材製造企業の基金拠出等「特定石綿被害建設業務労働者に対する給付金の支給に関する法律」の改正を求める国への意見書を求める請願
- 産業厚生委員会には、以上4件が付託され、6月14日委員会を開催。審議の結果、最終日の本会議において、委員長からの審査結果報告後、採決を行い、議案第45号、議案第48号、議案第49号は全会一致により「可決」。請願第4号については、賛成多数により閉会中の継続審査となりました。

議会のライブ中継が視聴できるようになりました。

これまではYouTubeによる録画配信でしたが、6月定例会より議会中継が生配信されるようになりました。

◎ライブ中継の視聴方法

勝浦市ホームページからは、勝浦市議会「議会インターネット中継」へ

「議会ライブ中継はこちら」の「勝浦市議会チャンネル」をクリックしてください。

「勝浦市議会チャンネル」(外部リンク)に表示される、「ライブ配信中」のセクションより画面をクリックしてください。

永年在職議員表彰

第98回全国市議会議長会定期総会において表彰された議員に対し、6月6日の本会議前に表彰状の伝達式を行いました。15年在職議員表彰 岩瀬 洋男 議員・佐藤 啓史 議員

勝浦小学校6年生が議場見学に訪れ、模擬議会を体験しました。

令和4年6月24日、勝浦小学校6年生(47名)が議場見学に来訪しました。

議場において、議場説明の後、模擬議会を開催し、議長役の児童(2名の交代)の進行のもと、議員と課長役の児童による一般質問を体験しました。

また、議会への質問に対し、議長以下出席した議員により、児童からの質問に回答しました。



市政の「ココ」が聞きたい

一般質問



6月8日・9日の2日間、市政全般について一般質問が行われました。

6月9日			6月8日		
寺尾 重雄 議員	鈴木 克巳 議員	狩野 光一 議員	戸坂 健一 議員	磯野 典正 議員	佐藤 啓史 議員
①「勝浦市における防災・減災、国土強靱化のための加速化対策」について	① 国定公園指定地域及び市の管理する観光資源に資する公園の整備状況について ② 民間団体やボランティアなどにより植樹された桜等の管理と対応について	①「新たな配送サービス構築による商店街等にぎわい創出事業」の情報揭示について	① 市役所内のハラスメント対策についての現状と今後の取組について	① 農林業の課題解決に向けた取組について	① 市長の政治姿勢について ② ふるさと納税について ③ 成美学園高校について
① 災害時における「情報伝達」と「廃棄物処理対策」について ② 消防・防災のとらぐみと「防災ボランティア」について	① 市民の安全を目指した道路の整備について ② 観光客が歩きたくなる道を目指すための環境整備について ③ 勝浦〇〇大使設置要綱について	① 災害時における食料品等の供給に関する協定書について			

一般質問の記事は、発言議員本人が要約したものです。全文は、勝浦市議会会議録をご覧ください。また、インターネット録画配信でもご覧いただけます。(各議員のQRコードを掲載しております。)



佐藤啓史議員

市長の政治姿勢

Q 勝浦市議会は、本年3月議会で、「ロシアによるウクライナ侵略に抗議する決議」を全会一致で決議した。決議文には「勝浦市としてウクライナ避難民の受け入れに対応するよう求める」の一文がある。市長は、市議会の決議に対し、どう対応されたのか？

A ウクライナからの避難民に関する受け入れの相談等があった場合は、積極的に対応するが、現在のところ、受け入れの相談等はない。

ふるさと納税

Q ふるさと納税の寄附金の使途を市民が決める「ふるさと納税寄附金市民参画制度」の創設を提案する。

A 市民から募集した事



業について、ふるさと応援寄附金を募り、目標額を達成した段階で事業化するという、文字どおり「みんなで創るまち」を実践できる手段の一つだ。本市としても研究したい。

Q 次世代のための「かつら未来創造基金」を新たに創設し、ふるさと納税の寄附金の1割を積み立てていくことを提案する。

A ふるさと応援寄附金は、ふるさと応援基金に積み立て、事業選定委員会にて充当事業を決定した後、財源として繰り入れている。現時点では、必要と認められる事業への充実に努めており、新たな基金を創設して積み立てる考えはない。

成美学園高校

Q 来春開校する成美学

園高校の授業料が公立高校並みとあるが？

A 授業料については、市内在住の生徒は公立校並みの金額とする考えが示されている。

Q 設置される学科は？

A 定員150名の全日通学科と定員2350名の一般通信科で、全日通学科は、普通科クラス、個別指導科クラス及びスポーツ・音楽・芸術に素質のある生徒を受け入れる部活動クラスが設置される予定である。

Q 校名に「勝浦」の名が入るよう要望すべきだ。例「成美学園勝浦高校」

A 校名は「成美学園高校」と決定している。



元郁文小学校跡地に成美学園高校が来春開校



照川由美子議員

災害時における「情報伝達」と「廃棄物処理対策」について

Q 火山の噴火に伴う津波注意報から半年が経過。国・県・市の情報が市民に速やかに周知されるよう努めてほしいと考えるが、気象庁からのその後の情報について伺います。

A 最も早く潮位変化が到達する時刻を知らせることができるよう、運用の改善を行うとの発表です。

Q 災害廃棄物仮置き場をどこに定めるのか、その検討結果を伺います。

A 3千平方メートル以上の面積で、大型車の出入り可能な場所として、旧大森粗大ゴミ捨て場・閉校グラウンド・旧ゴミ焼却場を使用できるように備えたいと考えます。



消防・防災のとりくみと「防災ボランティア」について

Q コロナ禍の防災対策や消防団活動について伺います。

A 避難所のコロナ対策、防災士の設立、各計画の修正、災害支援に関する協定の締結、自主防災組織への備品購入補助等実施。消防演習に替わり消防署員指導による実践的な訓練等を行いました。

Q 広報かつうら5月号で防災ボランティアの募集がありました。その応募状況は？今後、設立すべきものは何かもお伺いします。

A 土木機械操作5名、通訳3名、ドローン操縦1名の応募があり、この他に通信・輸送・傾聴・避難所ボランティアが必ずと考へます。

Q 機材の調達・燃料代・保険料等は、どのようにお考えか、伺います。

A どのような補助ができるか検討し、応援者が増えるような体制を構築したいと考えます。

Q 市運営の避難所は、職員が配置され人件費が発生しますが、自主防災が運営する避難所はすべてボランティアです。委託料のような財政的支援を検討すべきと思います。いかががお考えか、お伺いします。

A 積極的にやっていたため、研究・検討する時期が来たと考えます。

Q 市は平成17年4月に勝浦市商工会と災害時において市内で調達する食料品や飲料水等の確保を図る為、物資の供給に関して協定を締結した。協定締結から17年が経過し、内容や商工会への要請方法の見直しが必要であると考へます。市の考へをお伺いします。

A 現行の協定の内容にある食料品、飲料水以外にも物資の調達を可能にし、迅速な対応を図る為、手順の確立など勝浦市商工会の協力を求めながら見直しを図りたい。

Q 協定締結時には新型コロナウイルス感染症等の感染症について想定されたか、お伺いします。

A 当初、自宅療養者等への支援物資は、どの様に行われたのか、お伺いします。



久我恵子議員

災害時における食料品等の供給に関する協定書について

Q 当初、自宅療養者等への支援物資は、どの様に行われたのか、お伺いします。

A 当初、自宅療養者等への支援物資は、どの様に行われたのか、お伺いします。

Q 飲食料品以外の地元企業との災害協定はどの様になっているのか。

A 商工会を含め7つの民間企業と協定を結んでい。今後も災害対策上、必用と認められる事は、積極的に検討したい。

Q 勝浦市では災害に備え様々な物品を備蓄しており、今後も消費期限のあるものは適宜更新するとともに、災害形態や時代の変化に合わせ、新たな物資も充実させてまいりたい。また、これら物資の調達方法は、地方自治法、市の財務規則等に基づき、入札等による調達基本としているが、市内事業者からの調達も検討して参りたい。

Q 勝浦市では災害に備え様々な物品を備蓄しており、今後も消費期限のあるものは適宜更新するとともに、災害形態や時代の変化に合わせ、新たな物資も充実させてまいりたい。また、これら物資の調達方法は、地方自治法、市の財務規則等に基づき、入札等による調達基本としているが、市内事業者からの調達も検討して参りたい。



勝浦市では災害に備え様々な物品を備蓄しており、今後も消費期限のあるものは適宜更新するとともに、災害形態や時代の変化に合わせ、新たな物資も充実させてまいりたい。また、これら物資の調達方法は、地方自治法、市の財務規則等に基づき、入札等による調達基本としているが、市内事業者からの調達も検討して参りたい。

Q 勝浦市では災害に備え様々な物品を備蓄しており、今後も消費期限のあるものは適宜更新するとともに、災害形態や時代の変化に合わせ、新たな物資も充実させてまいりたい。また、これら物資の調達方法は、地方自治法、市の財務規則等に基づき、入札等による調達基本としているが、市内事業者からの調達も検討して参りたい。

Q 勝浦市では災害に備え様々な物品を備蓄しており、今後も消費期限のあるものは適宜更新するとともに、災害形態や時代の変化に合わせ、新たな物資も充実させてまいりたい。また、これら物資の調達方法は、地方自治法、市の財務規則等に基づき、入札等による調達基本としているが、市内事業者からの調達も検討して参りたい。

Q 勝浦市では災害に備え様々な物品を備蓄しており、今後も消費期限のあるものは適宜更新するとともに、災害形態や時代の変化に合わせ、新たな物資も充実させてまいりたい。また、これら物資の調達方法は、地方自治法、市の財務規則等に基づき、入札等による調達基本としているが、市内事業者からの調達も検討して参りたい。

Q 勝浦市では災害に備え様々な物品を備蓄しており、今後も消費期限のあるものは適宜更新するとともに、災害形態や時代の変化に合わせ、新たな物資も充実させてまいりたい。また、これら物資の調達方法は、地方自治法、市の財務規則等に基づき、入札等による調達基本としているが、市内事業者からの調達も検討して参りたい。

Q 勝浦市では災害に備え様々な物品を備蓄しており、今後も消費期限のあるものは適宜更新するとともに、災害形態や時代の変化に合わせ、新たな物資も充実させてまいりたい。また、これら物資の調達方法は、地方自治法、市の財務規則等に基づき、入札等による調達基本としているが、市内事業者からの調達も検討して参りたい。

Q 勝浦市では災害に備え様々な物品を備蓄しており、今後も消費期限のあるものは適宜更新するとともに、災害形態や時代の変化に合わせ、新たな物資も充実させてまいりたい。また、これら物資の調達方法は、地方自治法、市の財務規則等に基づき、入札等による調達基本としているが、市内事業者からの調達も検討して参りたい。





渡辺ヒロ子議員

勝浦〇〇大使設置要綱について

Q文化の振興と文化活動の推進を求めの中で提案した「勝浦ふるさと大使」設置要綱の内容について伺う。

A大使は、各分野において活躍し、市に深い理解と認識を持つ者で、市の活性化に対して積極的な意思を持つ勝浦市にゆかりのある者とする。任務は、国内外に市の魅力を紹介し地域の活性化を図ること。

Q子供達の夢や希望に繋がり勝浦の活性化に向けた活動の継続を希望するが、第二号で委嘱された市川門之助氏の他に候補者はいるか。

A現在、具体的な話はないが、様々な分野で対象者を検討していく。



市民の安全を目指した道路の整備について

Q特に路側帯の狭い道路では、U字溝の蓋の隙間など危険箇所が多く見受けられるが、市内道路の見回りや整備について現況を伺う。

A側溝の不具合を確認の上、修繕や側溝蓋の交換等を順次行い、歩行者の安全に努めていく。

Q草が生い茂り、行き来している車や地域住民にとって、安全を脅かす問題になっている。これについての認識と対策は？

A幹線道路は定期的に草刈りを実施。国県道については千葉県が管理するので、対応を要望していく。



観光客が歩きたくなく環境整備について

Q観光道路においては、歩道の安全確保のためとは、意味合いが違う。写真映えや観光客の視線を意識した景観整備を要望するが、市のお考えは？

A雑草などは切っていないと思うが、樹木は、景観に配慮しながら整備をしていかなければならぬと考える。

Q草刈りや環境整備について、その多くが業務委託に頼っている。委託する業者と十分な共通理解を図り、市民も観光客も歩きたくなる道づくりを目指した環境整備を強く要望する。



磯野典正議員

農林業の課題解決に向けた取組について

Q平成元年の勝浦市の人口、そのうちの農家数がどのように変化しているか？

A人口は平成元年3月では2万5563人。令和4年3月31日では1万6203人。9360人の減少。農業従事者数は平成元年の1294戸から令和2年の270戸と1024戸の減少。

Q270戸の農家の年代別の人数は？

A30歳以上40歳未満は3人、40歳以上50歳未満11人、50歳以上60歳未満32人、60歳以上70歳未満93人、70歳以上80歳未満92人、80歳以上39人となっている。



国が進めるスマート農業の実証実験を勝浦市は行っているか？

A令和3年度はドローンを活用した稲の育成状況のデータ採取や水田の水位をスマホで確認するセンサーの設置の実証実験を行った。今年度は、令和3年度のデータを基にスマート田植え機を使った田植えの実証実験を行った。

Q森林資源の活用への取り組みはどのようなことをされているか？

A令和2年度から森林をどのように管理、整備、活用していくか検討するため市内を7つの地区に分類し、毎年度1地区を対象にアンケート調査を行い、森林所有者の意識、管理状況、今後の管理方



スマート農業の実証実験

法などについて調査している。

Q農林業の課題解決に向けた観光コンテンツ導入について考えはないか？

A鴨川市で耕作放棄地の草刈りを競技化したスポーツ草刈りをイベントとして開催していることは把握している。参加者の安全確保等を踏まえた企画立案が必要な一方、労働力不足や耕作放棄地解消のきっかけづくりとなり、地域農業の課題解決の糸口になるよう、その実現の可能性について研究、検討したい。



戸坂健一議員

市役所内のハラスメント対策の現状と今後の取組について

Q 職場におけるパワハラなどの各ハラスメントは、職員の個人としての尊厳を不当に傷つける社会的に許されない行為であり、また職員の能力発揮を妨げる大きな要因でもある。これは市政の効率的な運営に重大な支障を来すことにもなりかねない深刻な問題で、時代にあつた対策が必要だ。まず、本年度のハラスメント報告・相談件数は。
A 本年度のハラスメントに関する報告や相談の事例はない。
Q 報告がないことは、ハラスメントが存在しない事と同義ではない。潜在化しているハラスメントを発見し対応するため



にも、匿名での相談など被害者が声を上げやすい体制を作るべきでは。
A 現在総務課が相談窓口となっているが、匿名での相談などについては十分に対応したい。また、第三者機関への相談についても周知していく。

Q 再発防止策としての職員研修や講習会の定期開催が必要ではないか。
A 今後は定期的な研修を実施していく。
Q 平成31年に策定された「勝浦市ハラスメントの防止等に関する指針」について、時代に合わせた改訂をしていくべきだ。パワハラなどのより詳細な具体例や、逆にパワハラに当たらない事例などももしっかり掲載し、規律を重視しつつ同時に円滑な職場環境を保てる

ような内容にしていくべきと考えるが。

A 指針についてはより慎重な対応が求められると考えている為研究する。

Q この指針について、対象となる職員の範囲はどこまでか。
A 市長及び副市長、教育長を除く職員が対象だ。

Q 市長に伺う。ハラスメントについての指針は市長、副市長、教育長は対象外とのことだが、市のリーダーとして、こうした指針を遵守していくべきと考えるが如何か。
A ハラスメントのない勝浦を目指し。しっかりと遵守していく。

中小企業の事業主の皆さま／
令和4年4月1日より
労働施策総合推進法に基づく「パワーハラスメント防止措置」が中小企業の事業主にも義務化されます！

令和2年6月1日に「改正労働施策総合推進法」が施行されました。中小企業に対する職場のパワーハラスメント防止措置は、令和4年4月1日から義務化されます。(令和4年3月31日までは努力義務)

職場における「パワーハラスメント」の定義

職場で行われる、①～③の要素全てを備えた行為をいいます。

- ① 偏屈的な関係を背景とした行動
- ② 業務上必要かつ相当な範囲を超えたもの
- ③ 労働者の就業環境が害されるもの

※表題的により、業務上必要かつ相当な範囲で行われる適正な業務指示や指導は該当しません。



狩野光一議員

「商店街等にぎわい創出事業」について

Q 本事業は、電子カタログで選びスマホ等で注文した商品をドローンや陸送で即日配達するシステムを年間3800万円、3年間で1億1400万円を投じて構築しようとするもので、先の議会で「事業方向性の検討」等が附帯決議で求められているが、すでに市のホームページに掲載されている。その経緯は。
A 当該事業は国の「地方創生推進交付金」活用計画認定を受けてきたことから掲載した。

Q 企業版ふるさと納税の募集事業として掲載されているが、事業の内容は今後の検討で変更の余



地がある。応募企業が事業の内容を誤解しないように説明を追加すべきと思うが、どう考えるか？
A 国の認可を受けた事業のため変更が確定するまでは、修正も追加もしない。企業からの連絡があればその際に誤解が生じないように説明する。

Q Eコマール化によりカタログ注文・配送が増えてくると、商店街を訪れる人が減ってしまい「商店街等のにぎわい」とは真逆に作用してしまわないか？
A その可能性もあるが今まで商店街に来れなかった人たちとも電話やアプリ注文によって交流が始まり、これを機会としてさらに人を呼び込めると考えている。

Q ドローン配送には、費用・安全・機能面や法規制などの問題も残る中で、事業全体で補助の他にも年間1900万円の歳出となる。事業の効果について相当の確証がない限り、財政難を理由に先送りされている「市民からの小さな要請」に応えることの方を、市として優先するべきと思うが、市長のお考えは？
A 小さな要望対応の積み重ねも大事、両方とも大事です。

Q 本事業に関する代替案をまとめて提出したいが今後の協議の中で検討してもらえないか。
A 事業実施の前に検討して、結果を出したうえで進めていきたい。

と





鈴木克巳議員

国定公園指定地域及び市の管理する観光資源に資する公園の整備状況について

Q 勝浦市の観光名所として紹介されている公園等の管理状況、年間管理計画、今後の対応について伺います。

A 八幡岬公園は、樹木伐採、草刈等植栽整備、市道の崩落個所対策、展望デッキ、遊具の修繕が必要となっている。現在の管理は、草刈を年4回と清掃等を行っている。官軍塚は、周辺樹木の整備、あずまの老朽化対策が必要。管理は草刈を年2回と園内清掃を行っている。

今年度中に、老朽化したあずまを取り壊し、来年度に新設する。



鵜原理想郷は、遊歩道の整備、樹木植栽管理が必要。管理は、草刈を年2回、清掃、塵芥搬出、トイレ清掃等を行っている。

今後は、景観及び自然環境との調和を含めた整備計画を策定し魅力ある観光資源として整備します。

Q 官軍塚から八幡岬に至る市道沿線の管理状況と今後の対応について伺います。

A 随時、破損個所の整備と通行に支障のある樹木の伐採を適宜実施し、草刈は年3回実施している。今後は、景観に配慮しながら、周辺環境との調和に留意し適正に管理する。



5月末の八幡岬公園

Q (現状の公園管理は、観光商工課、都市建設課、福祉課の3課でそれぞれ行っているため) 観光資源である海岸線や歴史的な背景を持つ公園、都市公園等、市内全域の公園や街路景観を二括して常時管理するための担当部署の設置を提案しますが如何か。

A 観光の街勝浦として市内全域の公園や街路景観を適正に管理するのは重要と認識する。

今後は、個別に業務管理を委託するのではなく、指定管理による二元管理を視野に、より適正、適切な維持管理を検討します。

「人命の保護が最大限図られること」「市及び地域の機能が障害を受けず維持されること」「財産及び公共施設の被害最少化」「迅速な復旧復興を実現」に努めてまいります。



寺尾重雄議員

市における防災・減災加速化対策について

Q 国土交通省で社会の機能を守る、国土強靱化が閣議決定されましたが、流水治水対策・対災言強化対策・老朽化対策など市民の命と暮らしを守るための具体的なお考えをお伺いします。

A インフラ整備、河川、急傾斜地等の維持管理、各種公共施設の耐震診断や補強工事などを行ってきました。また、ハザードマップの整備や避難所の環境改善も進めています。「人命の保護が最大限図られること」「市及び地域の機能が障害を受けず維持されること」「財産及び公共施設の被害最少化」「迅速な復旧復興を実現」に努めてまいります。



Q 市の橋やトンネルの補強が行われていますが、多く発生している風水害や大規模地震などの災害対策について伺います。

A 橋・トンネル等の点検は、法に基づき5年に一度実施し、危険度の高いものから順次整備しています。また、高潮・波浪・津波のおそれのある区間は、海岸保全施設のかさ上げ工事を行い、地震災害の対策で住宅の耐震診断及び耐震改修について補助しています。

脱炭素化・千葉県太陽光発電設備について

Q 市内には太陽光発電が設置されている施設はなく、災害に対して大変遅れています。緊急時に電力供給が可能になることは対策の一つで今後は

必須と思いますが、お考えをお伺いします。

A 現在、市役所庁舎・芸術文化交流センター・勝浦中学校校体育館等では、外部電力に頼らない非常用電力設備が未設置の施設等も可搬式の発電機や太陽光発電装置で対応すべく、機器の備蓄を進めています。

Q 今後建て替えが計画されている市営住宅、他の公共施設などに災害対策設備を設置について、お伺いします。

A 建て替えの際は、太陽光発電設備、避難スペースや倉庫の確保、バリアフリー対応等を考慮する考えです。



きみの未来、あなたの未来



勝浦中学校 2年
こやす みほ
児安 未帆 さん

私の将来の夢は、市役所職員になることです。理由は、私たちのために勝浦をよりよくしようと努力してくださっているのがすごいと思うからです。コロナ禍でできなかったこともたくさんありましたが、楽しいイベントの開催や、ワクチン接種会場での映画上映や写真展の企画など、私たちを楽しませてくださいました。だから、私も大人になったらたくさんの人たちを楽しませ、勝浦のいいところを伝えられる市役所職員になりたいです。

議会のうごきについて報告します (令和4年5月～令和4年7月)

議会のうごき

5月10日	総合開発審議会	20日	環境審議会
16日	議会運営委員会		広報広聴常任委員会 (対談)
17日	千葉県自治体病院経営都市議会協議会総会 (千葉市)	24日	勝浦小学校 (6年生) 市議会見学
18日	千葉県南部地区道路議会道路整備協議会総会 (オンライン)	29日	議会改革検討委員会 芸術文化交流センター運営協議会 水道事業運営審議会
19日	5月臨時会・全員説明会・議会改革検討委員会	7月1日	勝浦中央海水浴場海鎮祭
25日	全国市議会議長会定期総会 (東京都) 国民健康保険事業の運営に関する協議会	11日	いすみ鉄道対策協議会総会 (大多喜町)
26日	市議会議員共済会代議員会 (東京都) かつら海中公園理事会	13日	議会改革検討委員会 総合開発審議会
30日	夷隅郡市広域市町村圏事務組合議会臨時会 (いすみ市)	15日	社会を明るくする運動夷隅地区大会 (大多喜町)
6月1日	議会運営委員会	22日	議会改革検討委員会
6日	本会議 ・議会改革検討委員会	26日	広報広聴常任委員会
8日	本会議 一般質問	27日	国民健康保険事業の運営に関する協議会 民生委員推薦会
9日	本会議 一般質問 ・全員協議会		かつら海中公園滞在型観光施設 (eden) 内覧会
10日	本会議 質疑	28日	かつら海中公園滞在型観光施設 (eden) 落成記念式典
13日	総務文教常任委員会		
14日	産業厚生常任委員会		
16日	本会議 最終日 ・広報広聴常任委員会		

編集後記

誌面でもお知らせしましたとおり、6月定例会から議会の様子を、ライブ中継により配信することになりました。市役所まで来ることが難しい方も、リアルタイムで議会のやり取りを視聴できます。これからも皆さんの声を取り入れながら、開かれた議会に取り組んでいきたいと思ひます。 ※6月29日寄稿

広報広聴常任委員 黒川 民雄

お問い合わせは、勝浦市広報広聴常任委員会 (73-6662) まで

勝浦市ホームページ <http://www.city.katsuura.lg.jp>



QRコードは
ここだよ!



勝浦カッピ-